

## 草の根文化無償資金協力 「トビリシ自由大学日本語教育機材整備計画」供与式

平成29年10月17日、トビリシ自由大学において、上原大使及びカロサニゼ学部長の出席の下、草の根文化無償資金協力「トビリシ自由大学日本語教育機材整備計画」の供与式が行われました。

日本政府からの総額73,913ドルの支援により、自由大学日本学科に遠隔地からの授業や講義のオンラインでの受講を可能にする「Tele-Presence」システムが導入された他、新たな日本語教材などが購入されました。

供与式では、早稲田大学とオンラインで結び、両大学の学生が日本語でディスカッションを行う様子が紹介されました。

この協力により、自由大学における日本語教育や日本研究が一層充実したものとなり、日・ジョージア関係の更なる発展につながることを期待されます。



早稲田大学学生との  
ディスカッションの様子



「日本語教室」プレートの除幕



「日本語教室」プレート